

全画面広告の頻度変更により『Jetstream』は収益 35 % 増を実現



『Jetstream』(jetstream.blog) は、石井 順 氏が 2011 年から個人で運営するガジェット情報メディアです。月間最高 245 万 PV(2025 年 4 月時点)を誇り、最新デバイスや Google サービスの新機能など、独自の視点で国内外の幅広い IT 情報を発信。さらに、テクノロジーを活用した英語版でのグローバル展開も積極的に行うなど、先進的な取り組みを続けています。

課題

AdSense が収益源の約 9 割を占める同サイトでは、個人運営のため、工数のかかる手動の広告枠を減らし、運用を自動広告へシフトしていました。運用工数の削減と、さらなる収益拡大を両立する次の一手として、全画面広告の表示頻度の見直しを行いました。

アプローチ

全画面広告の頻度設定により、広告が表示されるまでの最小時間を調整できます。数クリックで、この最小間隔を既定の 10 分から 1 分へ変更しました。結果、離脱率などの指標に悪影響は見られず、収益は同社の過去最高水準を達成しました。

導入前後 4 週間の結果

+35%

全画面広告の
収益が向上

+6.5%

広告による
全体の収益が向上

安定

離脱率とセッションあたりの
ページビュー数



“ ”

自動広告は当初から長らく活用しています。全画面広告の頻度変更は、数クリックで手間がかからず、収益へ貢献してくれました。

頻度変更後でも離脱率や PV の下落はなく安定しており、常に安定した収益を上げてくれています。

— 石井 順 氏, CEO,
Jetstream